

厚生労働省健康・生活衛生局 感染症対策部予防接種課感染症・予防接種審査分科会担当 宛

回答表

令和5年度から令和7年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名： 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名： ファイザー株式会社 → 受取の有無： ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☒ 50万円以下
☒ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名： アストラゼネカ株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: モデルナ・ジャパン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和5年度
☐ 令和6年度
☐ 令和7年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和5年度
☐ 令和6年度
☐ 令和7年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和5年度
☐ 令和6年度
☐ 令和7年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和5年度
☐ 令和6年度
☐ 令和7年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和5年度
☐ 令和6年度
☐ 令和7年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

(記入様式(寄附金等受取))3/3

企業名: Meiji Seika ファルマ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記9社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において
審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取
がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 7 年 5 月 19 日

現 職 東京大学医学部附属病院小児科教授

氏 名 加藤 元博

厚生労働省健康・生活衛生局 感染症対策部予防接種課感染症・予防接種審査分科会担当 宛

回答表

令和5年度から令和7年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名： 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名： ファイザー株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名： アストラゼネカ株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: モデルナ・ジャパン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和5年度
☐ 令和6年度
☐ 令和7年度

}

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和5年度
☐ 令和6年度
☐ 令和7年度

}

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和5年度
☐ 令和6年度
☐ 令和7年度

}

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和5年度
☐ 令和6年度
☐ 令和7年度

}

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和5年度
☐ 令和6年度
☐ 令和7年度

}

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

(記入様式(寄附金等受取))3/3

企業名: Meiji Seika ファルマ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記9社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において
審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取
がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 7 年 5 月 19 日

現 職 東京大学医学部附属病院小児科講師

氏 名 絹巻暁子

厚生労働省健康・生活衛生局 感染症対策部予防接種課感染症・予防接種審査分科会担当 宛

回答表

令和5年度から令和7年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: アストラゼネカ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: モデルナ・ジャパン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和5年度
☐ 令和6年度
☐ 令和7年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和5年度
☐ 令和6年度
☐ 令和7年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: KMバイオリジクス株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和5年度
☐ 令和6年度
☐ 令和7年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和5年度
☐ 令和6年度
☐ 令和7年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和5年度
☐ 令和6年度
☐ 令和7年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

(記入様式(寄附金等受取))3/3

企業名: Meiji Seika ファルマ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記9社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において
審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取
がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: _____ → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: _____ → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 7 年 5 月 20 日

現 職 愛知県春日井保健所長

氏 名 澁谷 いづみ

厚生労働省健康・生活衛生局 感染症対策部予防接種課感染症・予防接種審査分科会担当 宛

回答表

令和5年度から令和7年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名： 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無： ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☒ 令和5年度
☐ 令和6年度
☐ 令和7年度

}

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☒ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名： ファイザー株式会社 → 受取の有無： ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☒ 令和5年度
☐ 令和6年度
☐ 令和7年度

}

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☒ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☒ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名： アストラゼネカ株式会社 → 受取の有無： ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☒ 令和5年度
☒ 令和6年度
☐ 令和7年度

}

当該年度における受取額
☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: モデルナ・ジャパン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和5年度
☐ 令和6年度
☐ 令和7年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☒ 令和5年度
☐ 令和6年度
☐ 令和7年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☒ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☒ 令和5年度
☐ 令和6年度
☐ 令和7年度



当該年度における受取額

- ☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☒ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☒ その他(監修料)

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和5年度
☐ 令和6年度
☐ 令和7年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和5年度
☐ 令和6年度
☐ 令和7年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

(記入様式(寄附金等受取))3/3

企業名: Meiji Seika ファルマ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記9社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において
審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取
がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 7 年 5 月 15 日

現 職 熊本大学大学院生命科学研究部循環器内科学教授

氏 名 辻田賢一

厚生労働省健康・生活衛生局 感染症対策部予防接種課感染症・予防接種審査分科会担当 宛

回答表

令和5年度から令和7年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名：武田薬品工業株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：ファイザー株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：アストラゼネカ株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: モデルナ・ジャパン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

(記入様式(寄附金等受取))3/3

企業名: Meiji Seika ファルマ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記9社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 7 年 5 月 16 日

現 職 慶應義塾大学法学部教授

氏 名 戸部真澄

厚生労働省健康・生活衛生局 感染症対策部予防接種課感染症・予防接種審査分科会担当 御中

回答表

令和5年度から令和7年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名： 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無： ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 令和5年度
☒ 令和6年度
☐ 令和7年度

当該年度における受取額
☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☒ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☒ その他(監修料)

企業名： ファイザー株式会社 → 受取の有無： ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☒ 令和5年度
☐ 令和6年度
☐ 令和7年度

当該年度における受取額
☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名： アストラゼネカ株式会社 → 受取の有無： ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 令和5年度
☒ 令和6年度
☐ 令和7年度

当該年度における受取額
☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: モデルナ・ジャパン株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☒ 令和5年度
☐ 令和6年度
☐ 令和7年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☒ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☒ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☒ その他(Drコラム監修)

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和5年度
☒ 令和6年度
☐ 令和7年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☒ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☒ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☒ 令和5年度
☐ 令和6年度
☐ 令和7年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☒ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☒ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☒ その他(監修料)

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☒ 令和5年度
☐ 令和6年度
☐ 令和7年度



当該年度における受取額

- ☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☒ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☒ その他(監修料)

企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和5年度
☒ 令和6年度
☐ 令和7年度



当該年度における受取額

- ☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☒ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

(記入様式(寄附金等受取))3/3

企業名: Meiji Seika ファルマ株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☒ 令和6年度 ☒ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記9社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において
審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取
がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: 塩野義製薬株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☒ 令和6年度 ☒ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☒ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 7 年 5 月 15 日

現 職 川崎医科大学小児科学 特任教授

氏 名 中野 貴司

厚生労働省健康・生活衛生局 感染症対策部予防接種課感染症・予防接種審査分科会担当 御中

回答表

令和5年度から令和7年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☒ 令和5年度 ☒ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: アストラゼネカ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: モデルナ・ジャパン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☒ 令和5年度 ☒ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

(記入様式(寄附金等受取))3/3

企業名: Meiji Seika ファルマ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記9社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において
審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取
がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 7 年 5 月 15 日

現 職 山口大学大学院医学系研究科臨床神経学講座教授

氏 名 中森 雅之

令和5年度から令和7年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

☐ 50万円以下
☒ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他(

企業名: モデルナ・ジャパン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和5年度
☐ 令和6年度
☐ 令和7年度

}

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和5年度
☐ 令和6年度
☐ 令和7年度

}

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和5年度
☐ 令和6年度
☐ 令和7年度

}

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和5年度
☐ 令和6年度
☐ 令和7年度

}

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和5年度
☐ 令和6年度
☐ 令和7年度

}

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

(記入様式(寄附金等受取))3/3

企業名: Meiji Seika ファルマ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記9社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において
審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取
がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 7 年 5 月 15 日

現 職 産業医科大学医学部第1内科学講座教授

氏 名 中山田 真吾

厚生労働省健康・生活衛生局 感染症対策部予防接種課感染症・予防接種審査分科会担当 御中

回答表

令和5年度から令和7年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名： 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名： ファイザー株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名： アストラゼネカ株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: モデルナ・ジャパン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和5年度
☐ 令和6年度
☐ 令和7年度

}

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和5年度
☐ 令和6年度
☐ 令和7年度

}

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和5年度
☐ 令和6年度
☐ 令和7年度

}

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和5年度
☐ 令和6年度
☐ 令和7年度

}

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和5年度
☐ 令和6年度
☐ 令和7年度

}

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

(記入様式(寄附金等受取))3/3

企業名: Meiji Seika ファルマ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記9社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において
審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取
がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和5年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和7年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 7 年 5 月 16 日

現 職 藤田法律事務所弁護士

氏 名 藤田尚子